

令和3年3月1日

医療法人真正会 霞ヶ関南病院

病院長 海津 啓之

私がかすみケアグループにお世話になり一年が経とうとしているところです。三十数年間にわたり急性期畑で生活してきましたので、介護ほか諸々の、所謂ケアという業務についてあまり知識もなく、理解も浅いまま入職しました。しかしながら、当グループの職員であることに誇りを持った、明るく親切な諸先輩たちの指導のもと、新参者の私も少しずつですがこの世界が見えてきた気持ちでいます。

29. 職場に立つ時、あなたは真正会の「主役」です (オンステージマインド)

介護を担当する職員に限らず、真正会の職員全員にいえることですが、職場に着いたときは、真正会から選ばれた職員の一人であることを自覚してください。そして、利用者のあるときあなたは、真正会を担う主役の一人であることを認識して職務に努めてください。「ステージに立つ心」をオンステージマインドといいます。

入職以来、介護心得は何度も読み返しています。利用者に対する態度、自分たちのすべき行動、職員同士の接し方、介護者自身の心の持ち方などについて総論的、各論的にとても深く記されており、介護者のみならず、人としての生き方へ多くのヒントが記され、社会構造が変わって、時間が経ってもぶれることのない理念が多く含まれていると感じます。

No. 29にあるオンステージマインドは大きな責任も伴います。ただ、すぐ横には何かの折に支えてくれる仲間がいます。皆が主役、皆が脇役で毎日大舞台が繰り広げられます。安心して演じてください。

2020年春の入職時からずっとコロナの世界なので、残念ながらほとんどの職員のお顔はマスク越しでしか存じ上げません。しっかりと顔を見ながら近い距離で皆さんと話し合いのできる世界になることを祈りつつ、35年にわたり公私ともに大変お世話になってきた齊藤理事長に2周目の締めくくりをお願いしたいと思います。